

# 漁海況情報

第463号 (平成23年1月11日)

TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379

ホームページ: <http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/>

沿岸25海里定点各層別の平均水温

単位:℃

	表層	50m層	100m層	150m層	200m層	300m層
本年	12.9	13.8	13.4	11.9	7.2	
前年差	+0.6	+0.9	+0.7	-0.6	+1.8	
平年差	+1.0	+1.2	+1.0	+0.8	+0.4	
評価	かなり高い	かなり高い	はなはだ高い	平年並み	平年並み	
(前月評価)	はなはだ高い	かなり高い	やや高い	平年並み	平年並み	やや高い

評価の表現: "平年並み"は約2年に1回, "やや"は約4年に1回, "かなり"は約10年に1回, "はなはだ"は約20年以上に1回の出現確率を表しています。

タラ場水温観測結果 (2011年1月4日月峯、1月5日最上丸 観測)

漁場	緯度	経度	ロラン(3局)	水深m	水温200m	水温250m	水温300m
鼠ヶ関沖15マイル	38° 42.3'	139° 17.2'	3064	308	8.5	4.5	2.1
堅苔沢沖13マイル	38° 48.0'	139° 25.0'	2965	318	9.1	4.9	1.8
加茂沖15マイル	38° 54.4'	139° 28.2'	2893	300	5.0	3.4	2.0
浜中沖15マイル	39° 00.2'	139° 31.1'	2820	331	8.3	4.3	2.0
酒田沖13マイル	39° 03.6'	139° 34.4'	2765	300	7.7	4.3	1.7
吹浦沖13マイル	39° 10.4'	139° 37.3'	2680	320	8.5	4.2	2.0
平均					7.8	4.3	1.9
前年(酒田、吹浦のみ)					6.1	3.3	1.8
前年差					+1.7	+1.0	+0.1
平年					6.8	-	1.6
平年差					+1.0	-	+0.3

・地先水温:水産試験場、栽培漁業センターとも「かなり高め」の水温になっています。

地先平均水温(12月)

単位:℃

場所	水温	前年差	平年差	評価
水産試験場(鶴岡市加茂港内)	13.1	+1.1	+1.4	かなり高い
栽培漁業センター(鶴岡市三瀬地先)	14.8	+0.5	+1.3	かなり高い

## 平成22年の漁獲量

全漁業計

(単位:隻、トン)

魚種	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	前年比	平年比
延べ出漁隻数	37,157	37,092	37,053	37,761	34,921	32,149	92	87
総漁獲量	7,972	8,231	7,094	8,044	7,199	7,037	98	91

(1)小型底びき網漁業

魚種	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	前年比	平年比
延べ出漁隻数	4,529	4,929	5,153	4,595	4,220	4,155	98	89
総漁獲量	2,640	2,436	2,499	2,574	2,175	2,191	101	89
タイ類	106	107	166	128	121	160	132	128
ヒラメ	20	33	44	42	34	31	93	91
口細	31	47	38	23	21	23	108	71
ネサシ	41	35	18	17	24	17	71	63
大羽	15	29	31	34	38	25	66	86
ヤナギ	13	27	31	27	21	13	63	55
アカガレイ	19	16	18	17	14	12	92	73
ハタハタ	470	559	461	349	428	406	95	90
スケトウ	352	271	219	258	206	154	75	59
ホッケ	330	101	148	538	221	259	117	97
アンコウ	90	111	106	122	96	80	84	77
タコ類	85	44	85	69	50	51	102	76
ヤリイカ	18	32	24	23	22	19	86	81
アカエビ	114	126	192	223	208	207	99	120
ズワイガニ	27	26	22	18	28	48	173	197
マダラ	626	554	570	414	341	351	103	70

(2)さし網漁業

魚種	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	前年比	平年比
延べ出漁隻数	8,958	9,780	9,116	8,654	7,494	6,500	87	74
総漁獲量	231	245	218	241	213	193	91	84
ヒラメ	28	29	30	40	26	23	90	77
口細	10	26	15	22	15	14	96	80
ネサシ	10	11	9	9	9	6	67	62
石ガレイ	9	7	9	11	8	5	63	56
ネジリ	12	6	6	9	6	5	72	58
メバル	24	10	7	6	37	15	40	88
キス	16	20	24	11	6	5	83	32
ヤリイカ	2	2	5	14	2	3	192	62
クルマエビ	3	2	2	1	1	1	77	31
ワタリガニ	23	34	17	9	5	18	389	102
サザエ	15	8	11	13	16	12	74	93

(3)いか一本釣漁業

魚種	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	前年比	平年比
延べ出漁隻数	2,080	1,576	1,163	1,212	1,122	1,406	125	98
スルメイカ	1,342	1,138	640	1,130	906	1,119	124	109

(4)船凍いか釣漁業

魚種	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	前年比	平年比
延べ出漁隻数	30	39	31	36	34	33	97	97
スルメイカ	1,388	1,884	1,490	1,811	1,668	1,379	83	84

(5)ごち網漁業

魚種	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	前年比	平年比
延べ出漁隻数	840	807	563	579	574	500	87	74
総漁獲量	115	138	75	99	104	91	87	85
タイ類	86	109	57	75	85	72	85	88

(6)定置漁業

魚種	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	前年比	平年比
延べ出漁隻数	809	919	817	824	817	780	95	93
総漁獲量	908	839	560	726	730	606	83	81
タイ類	7	15	3	7	3	33	947	467
ヒラメ	7	9	10	11	12	11	95	116
ブリ	411	45	155	254	136	156	115	78
アジ	79	153	108	169	152	72	48	55
サケ	327	435	195	174	286	217	76	77
本マス	6	5	3	6	3	3	90	62

(7)その他のほえなわ

魚種	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	前年比	平年比
延べ出漁隻数	5,148	5,276	5,649	6,265	5,718	4,775	84	85
総漁獲量	288	305	377	374	406	293	72	84
タイ類	98	103	105	131	129	117	91	103
ブリ	35	9	7	13	24	8	34	46
サワラ	24	32	105	55	82	61	75	103
マダラ	37	74	87	54	50	25	50	41
サメ	1	10	10	18	13	15	115	146
マグロ	24	6	6	39	66	8	12	29
タコ類	49	42	13	34	20	34	171	108

(8)その他の一本釣漁業

魚種	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	前年比	平年比
延べ出漁隻数	2,758	2,629	2,931	2,111	2,308	2,080	90	82
総漁獲量	81	74	117	68	116	70	61	77
ブリ	43	36	59	39	83	42	51	82
アジ	4	2	1	2	2	1	52	59
マグロ	4	7	26	3	1	0	32	2
サワラ	6	6	9	4	10	6	63	90

(9)採貝藻漁業

魚種	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	前年比	平年比
延べ出漁隻数	8,984	8,475	8,883	10,275	9,764	9,478	97	102
総漁獲量	360	406	402	412	405	397	98	100
ナマコ	20	32	36	26	15	20	135	77
アワビ	4	7	8	10	11	9	81	110
サザエ	76	37	40	59	67	75	112	135
イワガキ	222	299	288	266	261	261	100	98

# 12月の漁況

- ・延べ操業隻数は、1,113隻で、時化の影響で前年比70%でした。
- ・総漁獲量は、613トンで前年比90%でした。
- ・なお、飛鳥は時化の影響で出漁隻数が大きく減少し、漁獲量が大きく減少しました。
- ・底びき網漁業の漁獲量は197トンで前年比105%でした。タイ類、ズワイガニ、マダラは前年を上回りましたが、タコ類は前年を下回りました。
- ・定置網漁業の漁獲量は50トンで前年比61%でした。アジ(アジ子主体)は前年を上回りましたが、ハタハタ、サケは前年を下回りました。
- ・その他の漁業では、さし網漁業のサケ、はえなわ漁業のサワラが前年を上回り、船凍いか釣り漁業のスルメイカが前年並みでしたが、はえなわ漁業のマダラとマグロ、一本釣り漁業のブリ類、採貝藻漁業のアワビとサザエが前年を下回りました。

\* 前年比は平成17～21年までの平均値と比較した値です。

## 全漁業支所別漁獲量

単位: 隻、kg

支所	吹浦	飛鳥	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠閣	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	105	134	157	70	181	103	73	290	1,113	77%	70%
総漁獲量	32,402	3,728	361,895	22,653	58,100	30,116	7,130	97,377	613,401	132%	90%
前年比	100%	19%	143%	77%	106%	136%	332%	189%	132%		
前年比	68%	12%	91%	78%	79%	111%	192%	137%	90%		

## 底びき網漁業

単位: 隻、kg

支所	吹浦	酒田	加茂	由良	豊浦	念珠閣	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	30	62	7	70	36	157	362	124%	106%
タイ類	1,075	9,830	1,763	9,454	3,154	15,304	40,580	173%	140%
ヒラメ	810	606	1	199	612	928	3,156	110%	83%
カレイ類	764	894	1	1,808	1,564	3,435	8,466	166%	88%
ハタハタ	15,339	18,812		11,036	2,311	10,029	57,527	138%	93%
スケソウダラ	898	1,159		577	62	812	3,508	239%	113%
ズワイガニ	314	186		1,830	149	577	3,056	680%	197%
マダラ	96	5,595		77	6	17,935	23,709	118%	197%
アカエビ	300	1,328		408	53	20,860	22,949	125%	113%
タコ類	534	643		832	333	1,450	3,792	151%	74%
その他	1,594	4,768	52	5,081	3,805	14,589	29,889		
計	21,724	43,821	1,817	31,302	12,049	85,919	196,632	129%	105%
前年比	130%	78%	156%	137%	134%	185%	129%		
前年比	83%	75%	122%	117%	97%	139%	105%		

## その他の漁業

単位: 隻、kg

漁業種類	船凍いか釣り漁業	さし網漁業	はえなわ漁業			一本釣り漁業	採貝藻漁業	
延べ操業隻数	6	141	209			42	238	
対象魚種	スルメイカ	サケ	サワラ	マダラ	マグロ	ブリ類	アワビ	サザエ
漁獲量(トン)	307.6	4.6	21.9	4.9	0.1	3.3	0.8	1.8
前年比	190%	534%	346%	27%	2%	165%	36%	41%
前年比	102%	1233%	303%	18%	3%	33%	42%	71%

## 定置網漁業

単位: 隻、kg

支所	吹浦	加茂	由良	豊浦	念珠閣	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	16	6	24	15	4	65	79%	93%
ハタハタ	4,000		1			4,001	30%	21%
サケ	324	7,041	18,502	6,289	314	32,470	114%	70%
ブリ類	8	394	1,659	4,956	5	7,022	188%	89%
アジ		3	163	1,874	5	2,045	115%	155%
その他	122	179	2,956	1,427	17	4,701		
計	4,454	7,617	23,281	14,546	341	50,239	85%	61%
前年比	33%	149%	78%	137%	159%	85%		
前年比	23%	122%	57%	121%	10%	61%		

## 各種漁業情報

### 1 寒ダラ漁の見通しについて

(平成22年12月21日 水産試験場 発表)

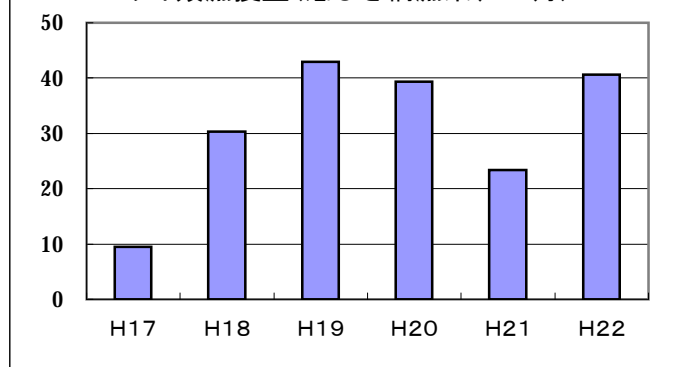
- ①平成23年1～2月の寒ダラ漁獲量は「前年を上回る」でしょう。
- ②魚体は、60cm台、4kg台が中心となるでしょう。
- ③初漁日(マダラ50kg以上水揚げ10隻以上)は1月10日前後となるでしょう。

### 2 青森県ヤリイカ情報

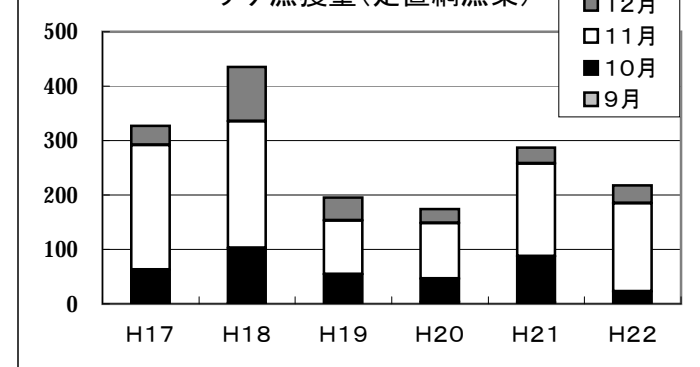
(平成22年12月10日 青森県産業技術センター水産総合研究所 発表)

青森県のヤリイカ漁獲量と山形県のヤリイカ漁獲量は関連が高いので、情報をお知らせします。(要約)  
平成23年漁期(平成22年8月～平成23年7月)の青森県ヤリイカ漁獲量は、「前年を上回る」と予想された。

タイ類漁獲量(底びき網漁業、12月)



サケ漁獲量(定置網漁業)



最上丸の調査予定(1月中旬～2月上旬)

### 海洋観測、はえなわ・底びき網調査

- ・はえなわ調査、底びき網調査を行います。
- ・海洋観測を行います。



みなさま、調査へのご協力よろしくお願ひします。